

日本物理教育学会／2023 年度第 4 回理事会議事録

日 時：2024 年 4 月 13 日(土) 14:00～18:00

場 所：Zoom によるオンライン会議

出 席：新田英雄（会長），小河原康夫（副会長），井上賢（副会長），大山光晴（庶務），
小川慎二郎（庶務），室谷心（編集），長谷川誠（編集），今和泉卓也（会計），岡田直之（会計），
青木悠樹（電子），梅田貴士（電子・中四国），鈴木久男（北海道），内山哲治（東北），
麩沢祐一（新潟），荻尾彰一（近畿），村田律子（庶務 G），今井章人（次世代形成），
湯口秀俊（監事），伊土政幸（日本物理教育学会賞選考委員会：報告・オブザーバー）

欠 席：落合道夫（九州），喜多誠（監事）

議事作成：庶務理事

議 事：

(1) 2023 年度第 3 回理事会議事録の確認（正規版／web 版：資料 1-1, 1-2）

庶務理事から議事録が示され、承認された。

(2) 総会議案書の確認（資料 2-1）

庶務理事から事業報告、事業計画、次年度理事・監事候補（資料 2-2）が示され、承認された。議案Ⅳ
の社団法人化後の定款については Web サイトに掲載して office@pesj.jp に意見を出してもらうよう ML
で呼びかけることが確認された。

会計理事から会計決算（会計監査 3 月 22 日（金）実施）、会計予算、特別会計に関する修正が示され、
承認された。完成版を再度確認して総会資料とすることが確認された。

(3) 研究大会の準備状況

① 2024 年度東京大会について（資料 3-1, 3-2）

実行委員会に関係する理事から現在の準備状況や予算計画が説明され、託児所運営の費用を学会本部か
らの補助金と受益者負担によって賄うことが承認された。

日程：2024 年 8 月 10 日（土），11 日（日）

前日 9 日（金）の午後 評議員会・支部代表者会議・理事懇談会

会場：工学院大学新宿キャンパス（オンライン配信あり）

② 2025 年度近畿大会について

次回の理事会で近畿支部から報告を受けることが確認された。

(4) 2023 年度学会賞選考結果（資料 4-1）

学会賞選考委員長から、選考結果が報告され、承認された。

→日本物理教育学会賞：原 尚志氏・千葉 淳氏／日本物理教育学会奨励賞：高橋幸太郎氏

学会賞選考委員長から、学会賞・奨励賞における問題点と、その解決に向けた学会賞選考規定の改正
案についての提案がされ、今後検討を続けることが確認された。

(5) 次年度評議員候補の選出依頼（資料 5-1）

会長から、2024-2025 年度の評議員を 6 月末までに選出するよう依頼があった。

(6) 会計について（議事 2 以外の案件）

会計理事から、会員数が年々減少していることについての報告があった。また、能登半島地震の会費
免除に関する提案があり、2025 年度分の免除を 10 月末までに申し出ていただくことが承認された。

(7) 法人化作業について：法人準備WGより（資料7-1, 7-2, 7-3）

一般社団法人化担当理事から、定款案について説明があり、代議員の決め方についての議論を2024年度に行うことが確認された。また、正会員と学生会員の違いが現在と異なる点などが確認された。

(8) その他

①会費の納入時期について

庶務理事から、細則第2章第4条「会員は、毎年3月中に同年4月から向こう1カ年分の会費を・・・」を「会員は、毎年3月末までに同年4月から向こう1カ年分の会費を・・・」と修正することが提案され、了承された。

②会誌を1冊購入する際の金額について

庶務理事から、定期購読：4冊10,000円に対して1冊2,000円となっていることの説明があり、問題点を共有した。

報 告：

(9) 常務理事より

①物理教育広告申込一覧（2024年5件）（庶務：資料9-1-1, 9-1-2）

②社団法人化に関連した課題について（副会長）

副会長から以下の2点についての説明があり、問題点を共有した。

- ・定期購読の申し込み・契約・購読料支払いの形式を、購読者（個人・団体）との直接契約に一本化すべきである（2024年度早期に契約者、仲介業者への告知と対応が必要）
- ・現学会における未納会費（負債）の移管等についての対応を具体的に検討したい

③年間編集計画（案）について（編集：資料9-2-1, 9-2-2）

編集担当理事から編集計画についての説明があり、特集の確認及び各理事が担当する記事の依頼があった。

(10) 各委員会・WGからの年度報告

・ホームページ委員会から、Webサイトのトップページに掲載するのに適切な新しい写真があれば送ってほしいという依頼があった。また、学会賞を発表する原稿が定まり編集から電子システムにその資料を送ってほしいという依頼があった。

・教科「理科」関連学会協議会委員から、来たる5/19のシンポジウムでは新田会長による基調講演も予定されており、告知をして欲しいという依頼があった。

・次世代形成WGから、理事交代の報告、企画や物理教育若手夏の学校（8/9開催予定）についての報告があった（資料10-1）。レクチャーシリーズの内容を書籍化する際に、日本物理教育学会の名前で出したいとの提案があり、現理事会としては了承し、社団法人化後の理事会で再度了承を得ることとした。また、夏の学校について、ナリカHPでコラボの様子をアップロードしたいという要望が出され、相互にリンクを貼ることとした。

・男女共同参画WGから、議題3に関連して、夏の東京大会で託児所の設置とランチミーティングの開催を行うことについての説明があり、会場である工学院大学と密に連携をとることの重要性を確認し、了承した（資料10-2）。

(11) 支部活動報告（資料11-1～11-6-2）

北海道支部、東北支部、新潟支部、近畿支部、中国四国支部、九州支部の2023年度の活動について、各支部の理事から資料に基づいて説明があった。

(1 2) 共催・後援申請 (2024 年度 3 件 : 資料 12-1~12-4)

庶務理事から、未承認だった 2 件の後援申請についての説明があり、了承した。

(1 3) 共催・後援報告 (資料 13-1~13-2)

庶務理事から、2023 年度の共催・後援についての報告があり、報告が来ていない団体については次回の依頼時に確認することとした。

(1 4) 入退会・減免申請

事務局作成の資料に基づき、入退会、減免申請、および会費未納による退会処理対象者についての説明があった。入退会の理由から会員減の理由を探りたいとの提案があり、事務局に入退会の理由の一覧表を依頼することとした。

入会 12 名 (資料 14-1)

減免申請 (学生新規 2 名, 学生継続 3 名, シニア新規 6 名 : 資料 14-2)

退会 15 名 (資料 14-3-1, 14-3-2)

会費未納による退会処理 (資料 14-4)

2 年未納 (滞納退会 : 退会処理) 18 名

1 年未納 (会員資格を失う者) 34 名

(1 5) その他

退任される理事の方々から挨拶があった。